

鏡石町社協だより

ほのぼの

令和5年11月
第111号



お芋ほり♪
焼き芋ホクホクあま〜い!



社会福祉法人 鏡石町社会福祉協議会

□所在地 / 鏡石町東町286番地 □電話 / 0248-62-6428 FAX / 62-7198

Eメール / kagamiishishakyo@poem.ocn.ne.jp

【ホームページを開設しています】 HPアドレス: <https://kagamiishi.fukushima-shakyo.com/>

おもいっきりアート教室



8月19日(土)老人福祉センターにおいて第2回子育て応援講座「幼児期の遊びの効果とおもいっきりアート教室」を開催しました。

当日は19名が参加して、触覚を使った遊びについて説明した後、大きな白画用紙に自由に絵の具で絵を描いたり、手や足に絵の具をつけて思い思いに遊びました。

また、たくさんのスライムで感触を楽しんだり子ども達が家でなかなかできないことをおもいっきり遊べる時間となりました。

デイサロン「いこっか」～バター作り体験～

デイサロン「いこっか」では、介護予防を目的に体操や歌、小物作りやレクなどを行って元気に楽しく活動しています。

また、季節ごとにイベントを取り入れるなど利用者により楽しく過ごしてもらえるよう職員が工夫して行っています。

10月は岩瀬牧場を訪問して、バター作りを体験しました。生クリームが入ったボトルをひたすら振る作業は皆さん大変そうでしたが、できたバターをクラッカーに塗って美味しく試食したり、秋咲きのバラを鑑賞したりしました。



一人暮らし高齢者支援事業「秋の日帰りバス旅行」



町内の一人暮らし高齢者が互いの親睦を深め、健康で元気な毎日を送ってもらえるよう民生委員の協力を得て、年2回実施しています。

今年の秋は10月27日(金)に28名が参加して秋の日帰りバス旅行を実施しました。

当日は秋晴れのなか五色沼の毘沙門沼を散策し、見頃を迎えた紅葉を楽しんだり、諸橋近代美術館で芸術鑑賞をしました。午後には喜多方に移動して蔵の見学やほまれ酒造で試飲や庭園を眺めるなどして、皆さんと秋の一日を楽しく一緒に過ごすことができました。

お知らせ

健康麻雀サロンの メンバー大募集!

健康麻雀とは、(お酒を)飲まない、(お金を)賭けない、(タバコを)吸わないの「3ない」のマナーのもと、脳トレゲームとして楽しむ麻雀です。頭と指先の体操にもなります!

日時 第2月曜日(午前9時～)初心者向け
第3月曜日(午後1時30分～)

場所 鏡石町健康福祉センター
ほがらかん1階会議室2

※初めての方は事前連絡をお願い致します。
見学は自由です

令和5年度 歳末たすけあい配分金助成事業 「町内施設・団体支援事業」申請受付

対象 町内の障がい者・児の支援を行っている施設
又は町社会福祉協議会長が認めた団体

対象事業 町内施設に通所する障がい者・児の社会参加
促進を図ることを目的とした交流等の事業

助成金額 30,000円以内

申請期限 12月7日(木)まで

申請方法 町社会福祉協議会(東町286)事務局にて申請
用紙を受け取り、期間内に提出ください。

温かい善意をありがとうございました

ご遺志による寄附 (令和5年7月1日～10月31日)

根本 みよ 様	遠藤 昭栄 様	圓谷 実 様	小貫 忠男 様	稲田 定吉 様
根本清一郎 様	今泉 王一 様	吉田 禎 様	佐藤 頼永 様	長谷川静男 様
佐藤 敏夫 様	吉田 茜 様	小室 貴義 様	添田 真助 様	佐藤 玲子 様
円谷 潤子 様	今泉 寛 様	添田 隆義 様	関根 学 様	村越 直栄 様
添田 芳雄 様	関根 京子 様	小貫 庫央 様	滝田 勝友 様	

特別寄付

郡山ヤクルト販売株式会社 様 鏡石町民友会 様 滝田三良 様

赤い羽根共同募金運動が始まりました!



10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動がスタートしました。
赤い羽根共同募金は、地域で行われる様々な福祉活動を支援するための募金です。
また、災害時には災害ボランティアセンターの設置や運営などの被災地支援にも役立てられています。
鏡石町共同募金委員会では今年も各行政区のご協力をいただき、戸別募金をはじめ、募金活動に取り組んでいます。皆様のあたたかいご協力をお願い申し上げます。

お知らせ

現在、「令和5年福島県台風第13号災害義援金」の受付を行っております。
寄付された義援金については、県の義援金配分委員会において取りまとめを行い、被災地の市町村を通じて対象者へ配分されます。(受付期限:12月15日まで)

鏡石町ボランティアセンター通信

サマーボランティア2023

中高生が夏休み期間中にボランティア体験をする「サマーボランティア2023」を開催しました。
今年は29名の中高生が参加して、鏡石保育所や認定こども園ぶどうの木、デイサロン「いこっか」、鏡石児童館、放課後児童クラブへ訪問し、様々なお手伝いや交流にチャレンジしました。

体験レポート(一部抜粋)

- 子ども達がたくさん話しかけてくれてとても嬉しかったです。
- 将来保育士になりたいと考えているので、このボランティアを活かして役立てるようにしたい。
- 高齢者の方々と対面して、楽しくおしゃべりやレクリエーションを通して、自分が就職する介護関係の仕事は向いていると思えました。
- 小さい子にすこし苦手意識があったけど、そんなことを感じないくらいみんないい子でした。
- 先生の立場は大変なんだなと改めて気づきました。小さい子とふれあってすごく楽しかったけど、その反面、すごく疲れました。
- 高齢者の方々がとてもフレンドリーで話しやすかったです。



ふれあい陶芸体験教室

小学4～6年生までの児童と保護者を対象に地域で活動しているシニア世代とモノづくりを通じて交流を図ることを目的に「ふれあい陶芸体験教室」を開催しました。

夏休み期間中の7月25日と8月8日に老人福祉センターの創作室において7名が参加して、作品づくりを行いました。参加した皆さんは熱中してうつわ作りや絵付け作業に取り組んでいました。後日、出来上がった作品をうれしそうに持ち帰っていました。



鏡石町ボランティア連絡協議会「視察研修会“防災について考える”」

町内ボランティア団体が加入している連絡協議会では、9月29日（金）福島市の福島県危機管理センターにて視察研修を行いました。センター内にある備蓄倉庫や防災グッズを見学したり、映像を使った防災講座などを受けました。

災害はいつ、どんなところで起こるかかわからないため、日頃からしっかり災害時の対応を家族と話し合ったり、防災用品の備えは必要だと改めて感じました。



お知らせ

「今から取り組む！ 防災講座」 参加者募集中

日時 11月26日（日）午前10時～

場所 鏡石町健康福祉センターほがらん 1 階

内容 ハザードマップの見方と確認、マイ避難シートを活用した自分に合った避難行動について学びます。参加は無料です。

申込 11月21日（火）事務局までご連絡ください。

鏡石保育所だより

ボールコロコロ / えのぐ製作!



新聞紙、
ヒラヒラ
舞ってるよ!



なんの歌を
歌ってるのかな?

お散歩、ちょっと休憩。。。



保育所最後の運動会
がんばりました!!

